

2014年(平成26年)を振り返って

みなさん、2014年(平成26年)はどんな一年でしたか? 合併・市制施行10周年記念事業や各種催しを始め、ソチ五輪銅メダル、天皇杯や大臣表彰の受賞、台風11号などによる災害など、例年にも増して盛り沢山な一年でありました。広報郡上は、No.119~No.130の12冊を発行し多くのみなさんの活躍や出来事を紹介しました。今月号では2014年(平成26年)の郡上市の主な出来事を振り返ります。なお、この記事は平成26年12月12日現在までの出来事から選定したものです。



① 郡上市合併・市制施行10周年記念の各種事業を開催



② 平岡選手報告会



③ 住民自治基本条例を施行



④ 大和中学校の新校舎が完成



⑤ 市内各地で災害が発生(台風11号及び8月豪雨)



①平成26年3月1日に郡上市は合併・市制施行10周年を迎え年間を通じて記念事業を開催しました。記念事業としてロゴマーク作成、藻谷浩介氏による記念講演会、郡上良良ちゃん、記念シンポジウムなどを行いました。

②ソチ五輪スノーボードハーフパイプで銅メダルを獲得した平岡卓選手の郡上市報告会を開催しました(3/12)。郡上市ゆかりの選手として、報告会が開催され多くの市民のみなさんが平岡選手をお祝いしました。また、郡上市政功労者として表彰されました。

③住民自治基本条例を施行(3/27)するとともに、7つの地域協議会を設置しました(7/24、8/11)。市民の代表による(仮称)郡上市住民自治基本条例策定委員会により条例の素案がまとめられました。条文にある「住民自治の推進組織」としての地域協議会委員に対して市長から委嘱書が交付されました。

④大和中学校建設工事竣工式が行われました(7/2)。校舎の老朽化により全面改築が進められていた大和中学校の新校舎、屋内運動場、テニスコートが完成しました。また、平成26年度は、耐震補強事業として6小学校(校舎7棟・屋体1棟)、1中学校(1棟)の約10億円を予算化しています。

⑤台風11号及び8月豪雨による被害が市内各地でありました(8/10、17)。白鳥町を中心とした豪雨(時間雨量82ミリ、連続雨量400ミリ)により阿多岐川や長良川が増水し、各地で災害が発生し、被害額(県と市の計)は約24億5千万円という甚大な被害を受けました。

⑥ うまいもん甲子園で最優秀賞、和良鮎V3



▲白山ユネスコエコパーク協議会
設立総会が石川県白山市で開催
(1/27)

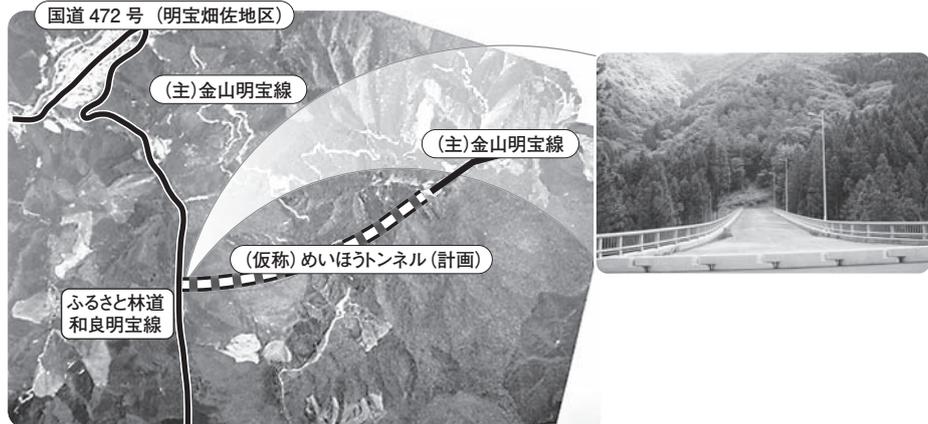


▲建設部が岐阜県郡上総合庁舎に
移転 (4/1)

⑦ (仮称)めいほうトンネル工事の予算が県議会で議決



▲取高原スポーツ広場芝生化
完成式 (7/28)

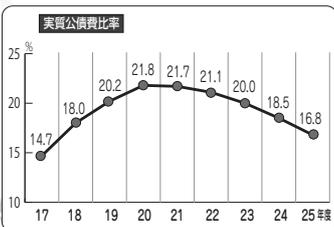


▲壺峰白山太鼓まつりin郡上
(8/30)

⑨ 天皇杯等受賞



⑧ 工場立地協定締結



▲郡上市の実質公債費比率が
16.8%となり起債許可団体を脱却
(10/1)

⑩ 障がい者支援施設整備



⑩ 障がい者の支援を行うための施設の整備を進めました。民間法人が行う障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業所の整備補助を行いました。平成26年1月に完成したNPO法人「八幡町有坂」には、500万円の補助を行い、今後、2法人に760万円の補助を予定しています。

⑥ 和良鮎が3度目のグランプリ受賞(9/12)、郡上高校生徒が農林水産大臣賞を受賞(10/31)。清流めぐり利き鮎会で和良川の和良鮎がグランプリを受賞しました。また、ご当地「絶品うまいもん甲子園」で郡上高校生徒が最優秀賞「農林水産大臣賞」を受賞しました。

⑦ 県議会において「(仮称)めいほうトンネル工事」にかかる予算が議決されました(10/9)。平成26～30年度の第1工区工事分として県議会で24億8千万円の債務負担行為が議決がされ、念願のトンネル開通への一歩を踏み出しました。

⑧ 工場立地協定を締結しました(10/7)。(株)TEKNIA(本社II名古屋市中川区)が白鳥町大島の勝光島工業団地に工場立地を決定され、市役所で工場立地協定締結式が行われました。

⑨ 農林水産祭林産部門で山川弘保さんが天皇杯を受賞、むらづくり部門で和良町宮地集落が日本農林漁業振興会会長賞を受賞しました(11/23)。山川さんは、家業の林業を継承し、医師の傍ら、林業経営を継続・計画的に管理されていることが評価されました。また、宮地集落は、鳥獣害対策を中心に地域資源を守りながら地域振興に取り組んでいることが評価されました。